

農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 評価シート

1. 事業実施主体(評価者)	大東みらいづくり協議会	事業開始年度	目標年度	事業実施期間(令和7年度)						
2. 取組振興山村名	興田村、大原町、猿沢村	令和5年度	令和7年度	令和7年7月1日～令和8年3月31日						
3. 事業費(うち国費)	7, 852, 209円(7, 819, 291円)									
4. 第三者氏名	小野 敦志	該当するものに○	教育機関 関係者	産業界 関係者	マスコミ 関係者	農林水産業 関係者	消費者	その他		
5. 事業評価										
総合評価										
取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (①から④までを踏まえた総合的な評価)		(評価理由及び助言等のコメント) 計画どおりに事業実施体制が整備され、事業実施に有効的に機能した。 また、設定した3つの成果指標の全てが達成されていることから、評価に値すると考えられる。								
評価 (A～Cの該当に○)	(A) (B) (C) 重点指導対象									
① 取組状況										
目標の達成に資するのための取組が行われたか。		(評価理由及び助言等のコメント) 目標達成に資するために必要な取り組みが十分に行われている。 ・高校生ワークショップ「放課後試食会」の開催(R8.2.25、一関市) ・地域資源(「米」「原木しいたけ」「りんご」)を使用した新商品の開発(新商品開発21品中、商品化15品、販売開始9品) ・大東地域の道の駅を使った常設販売(R7.4～、軽食コーナーへ開発商品提供R7.11～、一関市) ・イベント出店による販売促進(R7.10.25～26及び11.3他、一関市、R8.2.28、東京都千代田区) ・岩手うんめうえもん!!グランプリ2025への出品と出品商品販売会での開発商品PR販売(R7.11.3、岩手県) ・事業者が実施するイベントでの委託販売(岩手フェア: R7.11.1～3、homesick design展2025: R7.11.1～24、いずれも岩手県) ・販促ツールを活用し、「東京インターナショナルギフト・ショー春2026」へ出展(R8.2.4～6、東京都) ・販促ツールを活用し、「食は里山から～だいたい食の体験会～」を開催(R8.3.15、一関市)								
評価 (A～Cの該当に○)	(A) (B) (C) 重点指導対象									
② 事業実績										
事業実施計画の目標は達成できているか。		(評価理由及び助言等のコメント) 設定した実施計画の目標は、全て達成されている。 ①新開発商品等販売額 ・目標値 1,256千円 ・実績値 2,940千円(達成率234%) ②新開発商品等の数 ・目標値 5件 ・実績値 7件(達成率140%) ③PRイベントでの販売数量 ・目標値 224個 ・実績値 259個(達成率116%)								
評価 (A～Cの該当に○)	(A) (B) (C) 重点指導対象									
③ 実施体制										
事業実施主体の取組体制は十分に機能したか。		(評価理由及び助言等のコメント) 地域資源を活用し、資源量調査から合意形成、付加価値向上と販促等に至るまで、協議会並びに産官民が一体となり事業を展開している。また、高校生からアイデア・意見を聴取し、一関市内外を問わず次の世代を担う若年層にもイベント等あらゆる場で積極的にPRを行うなど、十分に機能を果たしている。								
評価 (A～Cの該当に○)	(A) (B) (C)									
④ その他										

※複数名の学識経験者等第三者から意見聴取している場合、第三者間で調整した意見結果を記載する。